

宮ノ陣クリーンセンター清掃業務委託  
仕 様 書

《令和8～10年度》

# 宮ノ陣クリーンセンター清掃業務委託仕様書

1. 委託場所宮ノ陣クリーンセンター環境交流プラザ及びリサイクル棟  
(環境交流プラザ竣工:平成28年4月、リサイクル棟竣工:平成28年4月)
2. 委託期間令和8年4月1日から令和11年3月31日まで
3. 委託概要

(1) 本委託は清掃作業要領に基づき、上記委託場所の清掃を行うものとする。

(2) 受注者は、誠意をもって施設の美観保持に努め、善良な管理者の注意義務をもって業務の遂行に努めなければならない。

(3) 作業に使用する機械・器具・ワックス・薬品等は、品質変異・薬害等を起こさない優良品を使用すること。

(4) 発注者所有の機器類(特に管理室部分)には触れないこと。業務上やむを得ず扱う必要がある場合は、事前に発注者の了解を得た上で、取扱いには十分注意すること。

(5) 作業員は、受注者社名入りの統一した衣服を着用すること。

(6) 日常清掃は施設の業務に支障をきたさないようにおこなうこと。

(7) ごみは指定の袋に分別して入れ、所定の場所に集めること。

(8) 便所内の石鹸・トイレットペーパー等衛生品の有無を随時点検し、使用に不便がないように補充すること。

(9) 灰皿の吸殻は毎日取り除くこと。

(10) 自動ドアのガラスは常にきれいにしておくこと。

(11) 施設内外の植木については適時散水すること。

(12) 便所・洗面所の詰まり・漏水や設備等の不具合を発見したときは応急処置をすること。  
ただし、受注者において対応不可能なときは発注者と協議するものとする。

(13) 清掃に使用する機械・器具・消耗品等、及びトイレットペーパー・石鹸・石鹼液・台所用洗剤・指定のごみ袋・汚物袋は受注者負担とする。

(14) 従業員が通勤の為に発注者の施設の駐車場を使用する場合は、駐車使用料を負担しなければならない。なお、使用料の金額は別途通知することとする。

(15) そのほか、特段の定めのない事項が生じたときは、その都度両者協議のうえ決定することとする。

4. 契約の締結及び業務の履行にあたっての必要書類

(1) 入札金額積算内訳書の提出

入札に際して、適切な価格での入札を促すとともに、労働社会保険諸法令遵守に基づく必要経費等の積上げを確認するため、入札書記載金額の積算根拠として次に掲げる書面を提出すること。

名称	提出時期	様式
入札金額積算内訳書	落札候補の連絡を受けた後、2日以内	様式 1

(2) 作業従事者の確認等

契約書に基づく作業責任者を1人以上配置し、作業責任者及び業務に従事する作業員について、履行前までに次に掲げる書面を提出すること。

名称	提出時期	様式
業務従事者名簿	履行開始日の前日まで(又は業務従事者変更日の前日まで)	任意

(3) 賃金の支給確認等

履行検査の一環として、日常的に役務の提供を行う労働者に係る労働社会保険諸法令の遵守状況等を確認するため、次に掲げる書類の提出すること。

名称	提出時期	様式
業務従事者賃金支給計画書	契約締結時(令和8年3月中まで)	様式2
業務従事者賃金支給状況報告書	契約1年目分(令和9年2月末まで) 契約2年目分(令和10年2月末まで) 契約3年目分(令和11年2月末まで)	様式3

※当該書類の提出が行われない場合には、人件費等の高騰を理由とした委託料の変更協議に支障が生じる。誠実かつ速やかに協議を行うため、必ず提出すること。

(4) 作業計画書、作業報告書

作業状況を確認するため、次に掲げる書類を提出すること。

名称	提出時期	様式
年間の作業計画書	各年度の業務着手前まで	任意
月間の作業報告書	各月の業務完了後、速やかに	任意

5. 暴力団排除に関する事項

受注者は、当該業務の履行に当たって次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 暴力団から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) 暴力団等から不当要求による被害又は業務妨害を受けた場合は、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害届を提出すること。
- (3) 排除対策を講じたにもかかわらず、業務に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

6. その他遵守事項

受注者は、本業務の履行にあたり、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第65号)を遵守するとともに、久留米市の取扱いに準じて、障害者に対する合理的配慮の提供をしなければならない。

## 入札金額積算内訳書

(あて先) 久留米市長

報告者 住 所  
商号又は名称

印

【作成(担当)者： 連絡先TEL： 】

## 業務名

(内 訳)

項 目		金 額	摘 要
直接業務費	直接人件費 その1(①)	円	・日常的に従事する業務従事者の給与(基本給、所定内手当)及び賞与の額
	直接人件費 その2(②)	円	・①に掲げた業務従事者の所定外賃金(時間外手当、夜勤手当等) ・臨時的に投入する業務従事者(①に掲げる者以外)に係る給与
	直接人件費計 (③=①+②)	円	
	直接物品費 (④)	円	業務従事者が本業務を行うのに必要な物品を消費することによって発生する費用
	その他直接業務費 (⑤)	円	直接人件費又は直接物品費に属さない直接業務費
	計 (⑥=③+④+⑤)	円	
業務管理費	業務従事者に係る 法定福利費 (⑦)	円	・業務従事者に係る社会保険の事業主負担金経費 ・「 <u>直接人件費その1(①)</u> 」の金額の記載があるにも関わらず、 <u>当該項目に金額の計上が無いものは不可。</u>
	教育・訓練費 (⑧)	円	業務従事者に係る教育・訓練費用
	その他業務管理費 (⑨)	円	受注者が現場業務を管理運営するために必要な直接業務費以外の費用で、⑦から⑨以外の経費
	計 (⑩=⑦+⑧+⑨)	円	
一般管理費等	一般管理費 (⑪)	円	直接業務費及び業務管理費以外の経費で受注者が企業を維持運営していくために必要な経費
	その他費用 (⑫)	円	上記一般管理費に属さない不可利益等
	計 (⑬=⑪+⑫)	円	
合 計 (⑭=⑥+⑩+⑬)		円	入札書記載金額(契約希望金額から消費税及び地方消費税相当額を除いた額)と一致

※1 入札書記載金額(契約希望金額から消費税及び地方消費税を除いた額)に対する内訳額を、上記項目に沿って記入してください。

※2 金額は総価又は月額いずれかであり、入札等方法にて指定されたもので記入してください。

※3 次の事項に該当した業務費内訳書は記載内容に不備があるとみなします。

- (1) 合計額⑭が、入札書記載金額(契約希望金額から消費税及び地方消費税を除いた額)と一致しないもの
- (2) 「直接人件費その1(①)」の項目に金額の記載があるにも関わらず、「業務従事者に係る法定福利費(⑦)」に金額の記載がないもの
- (3) 値引きと称して「△〇〇〇、〇〇〇円」とするなど、減額の額を計上しているもの
- (4) その他内容に疑義があるもの

# 業務従事者賃金支給計画書

【様式2】

本業務に配置する従事者の支給予定賃金等を、次の表に基づき従事者毎に記載してください。なお定期清掃等臨時の業務従事者や代替要員は除きます。

業務名

従事者No.	年 齢 区 分	従事者区 分	所定労働時間			所 定 と 労 月 働 の	基本給形態 (金額)	月支給額内訳 (時給・日給は月額合計)		月支給 合計③ (①+②)	社会保険の加入		
								給与A ①	給与B ②		雇用 保険	健康 厚生 年金	
			基本給	通勤手当									
			日	週	月			その他	精皆勤・家族手当				
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円						
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円						
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円						
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円						
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円						
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円						
<div>■労働条件に係る事項 ※この様式を複数枚作成するときは最初のページに記載してください。 就業規則・雇用契約書を基準とし記載してください。</div> <div>ア 通常の正規労働者の1日の所定労働時間は( )時間/日である。</div> <div>イ 通常の正規労働者の1週間の所定労働時間は( )時間/週である。</div> <div>ウ 通常の正規労働者の1月の所定労働日数は( )日/月である。</div>											合計	A	B
												労災保険対象額	内雇用保険対象額

# 業務従事者賃金支給状況報告書

【様式3】

本業務に配置する従事者の支給予定賃金等を、次の表に基づき従事者毎に記載してください。なお定期清掃等臨時の業務従事者や代替要員は除きます。

業務名

従事者No.	年 齢 区 分	従事者 区 分	所定労働時間			所 ひ 定 と 労 月 働 の	基本給形態 (金額)	月支給額内訳 (時給・日給は月額合計)		月支給 合計③ (①+②)	社会保険の加入	
			日	週	月			給与A ①	給与B ②		雇用 保険	健康 厚生 年金
								基本給	通勤手当			
								その他	精皆勤・家族手当			
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円					
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円					
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円					
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円					
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円					
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円					
	40歳未満 40歳以上 65歳以上	A・B・C					月給・日給・時給 ( )円					
■労働条件に係る事項 ※この様式を複数枚作成するときは最初のページに記載してください。 就業規則・雇用契約書を基準とし記載してください。 ア 通常の正規労働者の1日の所定労働時間は( )時間/日である。 イ 通常の正規労働者の1週間の所定労働時間は( )時間/週である。 ウ 通常の正規労働者の1月の所定労働日数は( )日/月である。										合計	A	B
											労災保険対象額	内雇用保険対象額

本報告書に記載した内容は、当社の賃金台帳等に基づくものであり、実際の支給状況に相違ありません。

令和    年    月    日

商号名

代表者名

印

## 作 業 要 領

清掃の実施にあたっては、容易に移動しうる備品等はすべて移動し、清掃部分の材質に合わせた清掃を行い、清掃終了後、移動した備品等は確実に所定の位置に戻すこと。ただし、備品によっては取り扱いに注意を要するものがあるので発注者の確認をとっておくこと。また、移動の際には電話線やOA関係の配線等に注意し、清掃終了後は戸締り・火気にも十分注意すること。

### (1) 日常清掃

#### 【環境交流プラザ】

階数	室 名	床材質	面 積 ㎡				備 考
				週	月	年	
1	ピロティ	磁器質タイル張	133.51	5回			
	風除室	磁器質タイル張	19.04	5回			
	エントランスホール、ホール	磁器質タイル張 ビニル床シート張	213.24	5回			
	廊下	ビニル床シート張	41.18	5回			
	事務室(市)、給湯スペース	ビニル床タイル張 タイルカーペット敷	132.92	5回			
	小会議室	タイルカーペット敷	69.09	3回			
	書庫	ビニルタイル張	49.71		1回		
	男子更衣室	ビニル床シート張	8.60	3回			
	女子更衣室	ビニル床シート張	8.60	3回			
	男子便所	ビニル床シート張	21.36	7回			
	女子便所	ビニル床シート張	21.72	7回			
	多目的便所	ビニル床シート張	6.30	7回			
	リサイクル展示スペース	ビニル床シート張	170.02	5回			
	事務所	ビニル床シート張	8.78	5回			
	休憩室	ビニル床シート張	19.21	5回			
	小 計		923.28				
2	ホール、廊下	ビニル床シート張	162.92	5回			
	大会議室(西側)	タイルカーペット敷	150.37	3回			
	大会議室(東側)	タイルカーペット敷	154.25	3回			
	備品倉庫(2)	ビニルタイル張	23.88		1回		
	工作ルーム	ビニル床シート張 複合フローリング張	90.82	5回			
	キッズルーム、授乳室	ビニル床シート張 複合フローリング張	41.94	5回			
	倉庫(2)	ビニルタイル張	9.08		1回		
	倉庫(4)	ビニルタイル張	49.42		1回		
	男子便所	ビニル床シート張	21.36	7回			
	女子便所	ビニル床シート張	21.72	7回			
	多目的便所	ビニル床シート張	6.30	7回			
	環境啓発ロビー(全体)	タイルカーペット敷	529.16	5回			
	小 計		1,261.22				
3	ホール・通路	ビニル床シート張	119.90	5回			
	渡り廊下	ビニル床シート張	285.57	5回			
	小 計		405.47				
共通	内部階段	ビニル床シート張	27.90	5回			
	小 計		27.90				
1	屋外トイレ	磁器質タイル張	6.51	7回			
	小 計		6.51				
総 合 計			2,624.38				

【リサイクル棟】

階数	室 名	床材質	面 積 m <sup>2</sup>				備 考
				週	月	年	
1	廊下1	ビニル床シート張	30.50	5回			
	ホール1	ビニル床シート張	30.61	5回			
	便所1－M	磁器質タイル張	4.37	5回			
	便所1－W	磁器質タイル張	5.12	5回			
	便所2－M	磁器質タイル張	2.32	5回			
	便所2－W	磁器質タイル張	3.52	5回			
	便所2 手洗い・通路	磁器質タイル張	9.81	5回			
	A階段室	金コテ押え	8.92	5回			
	小 計		95.17				
2	管理室	ビニル床シート張	29.82	5回			
	廊下2	ビニル床シート張	30.00	5回			
	ホール2	ビニル床シート張	34.21	5回			
	便所3－M	ビニル床シート張	15.60	5回			
	便所3－W	ビニル床シート張	13.82	5回			
	書庫	ビニル床シート張	12.23		1回		
	男子更衣室	ビニル床シート張	16.16	5回			
	洗濯室M	ビニル床シート張	7.31	5回			
	脱衣・シャワー室M	ビニル床シート張	9.91	5回			
	女子更衣室	ビニル床シート張	9.76	5回			
	洗濯室W	ビニル床シート張	6.01	5回			
	脱衣・シャワー室W	ビニル床シート張	4.38	5回			
	A階段室	ビニル床シート張	25.52	5回			
	手選別前室	ビニル床シート張	11.90	5回			
	湯沸室	ビニル床シート張	6.35	5回			
	作業員休憩室	ビニル床シート張	61.20	5回			
	小 計		294.18				
3	ホール3	ビニル床シート張	100.84	5回			
	見学者ホール	ビニル床シート張	180.58	5回			
	渡り廊下	ビニル床シート張	71.51	5回			
	小 計		352.93				
総 合 計			742.28				

日常清掃（週7・週5・週3・月1）

＊週7…年始(1/1～1/3)を除き、毎日行う。対象は環境交流プラザの便所、屋外トイレ。

年末(12/29～12/31)の清掃対象は環境交流プラザの1F便所と屋外トイレのみ。

＊週5…市の業務に支障をきたさない範囲で開場日のうち週5日行う＊。

※環境交流プラザの開場日は水曜日、リサイクル棟の開場日は土曜日と日曜日。

※リサイクル棟の毎月第5週は閉場日であり、清掃は行わない。

＊実施日については発注者との協議のうえ実施することとする。

＊ごみ箱・灰皿などは処理をおこない、ごみ等は袋に入れ、所定の場所に搬出する。

＊床面はちりやほこりをよく除去した後、モップ拭きをする。ドア・手摺・記載台等の汚れは拭きあげること。また、汚れのひどい部分は、適性洗剤により汚れを除去すること。

＊カーペットは掃除機をかけて、ちりやほこりを除去すること。

＊トイレはほうきで掃き掃除をおこなった後、モップで水拭きし、汚れがある場合は除去する。

＊湯沸室のステンレス流し等は清掃すること。生ごみ用の水きり袋を用意すること。

＊トイレトーパー、オストメイト用液体石鹸は必要に応じて補充すること。(受注者負担)



## (2) 定期清掃

### 【環境交流プラザ】

階数	項目	数量	単位	作業区分			備考
				週	月	年	
棟	定期清掃	2714.05㎡				2	
	ガラス清掃	680.92㎡				2	
	換気扇清掃	50個				2	
	エアコンフィルター清掃	59台				2	
	全熱交換器フィルター清掃	15台				2	
	出入口マット清掃	16枚			2		
渡り廊下	定期清掃	285.57㎡				2	
	ガラス清掃	103.02㎡				2	
	換気扇清掃	4個				2	
	エアコンフィルター清掃	7台				2	

### 【リサイクル棟】

階数	項目	数量	単位	作業区分			備考
				週	月	年	
棟	定期清掃	804.82㎡				2	
	ガラス清掃	182.20㎡				2	
	換気扇清掃	28個				2	
	エアコンフィルター清掃	16台				2	
	全熱交換器フィルター清掃	3台				2	
	出入口マット清掃	12枚			2		
渡り廊下	定期清掃	71.51㎡				2	
	ガラス清掃	21.12㎡				2	
	換気扇清掃	1個				2	
	エアコンフィルター清掃	3台				2	

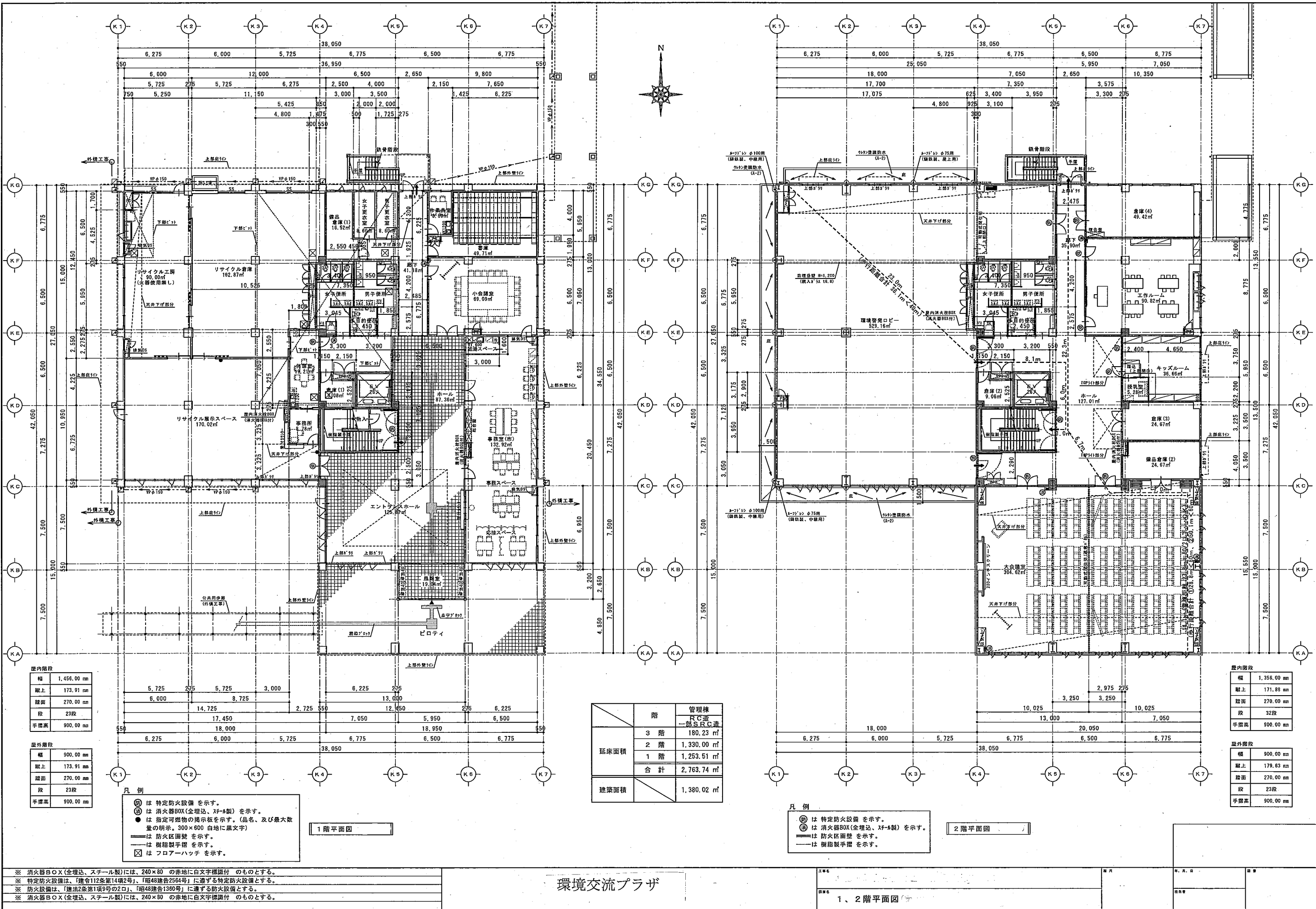
定期清掃(年2回・月2回)

＊実施日については発注者との協議のうえ実施することとする。

＊床面のワックス塗布(年2回)

＊窓ガラス磨き(年2回)

☆ このほか、両施設について発注者からの指示があればその指示に従うこと。



座内階段	幅	1,456.00 mm
	蹴上	173.91 mm
	踏面	270.00 mm
	段	23段
	手摺高	900.00 mm

座外階段	幅	900.00 mm
	蹴上	173.91 mm
	踏面	270.00 mm
	段	23段
	手摺高	900.00 mm

- 凡例
- ② は 特定防火設備 を示す。
  - ③ は 消火器BOX(全埋込、ｽﾎｰﾙ製) を示す。
  - は 指定可燃物の標示板を示す。(品名、及び最大数量の明示。300×600 白地に黒文字)
  - は 防火区画壁 を示す。
  - は 樹脂製手摺 を示す。
  - ☒ は フロアーハッチ を示す。

1 階平面図

延床面積	階	管理棟 R.C造 一部S.R.C造
	3 階	180.23 m <sup>2</sup>
	2 階	1,330.00 m <sup>2</sup>
	1 階	1,253.51 m <sup>2</sup>
建築面積	合計	2,763.74 m <sup>2</sup>
		1,380.02 m <sup>2</sup>

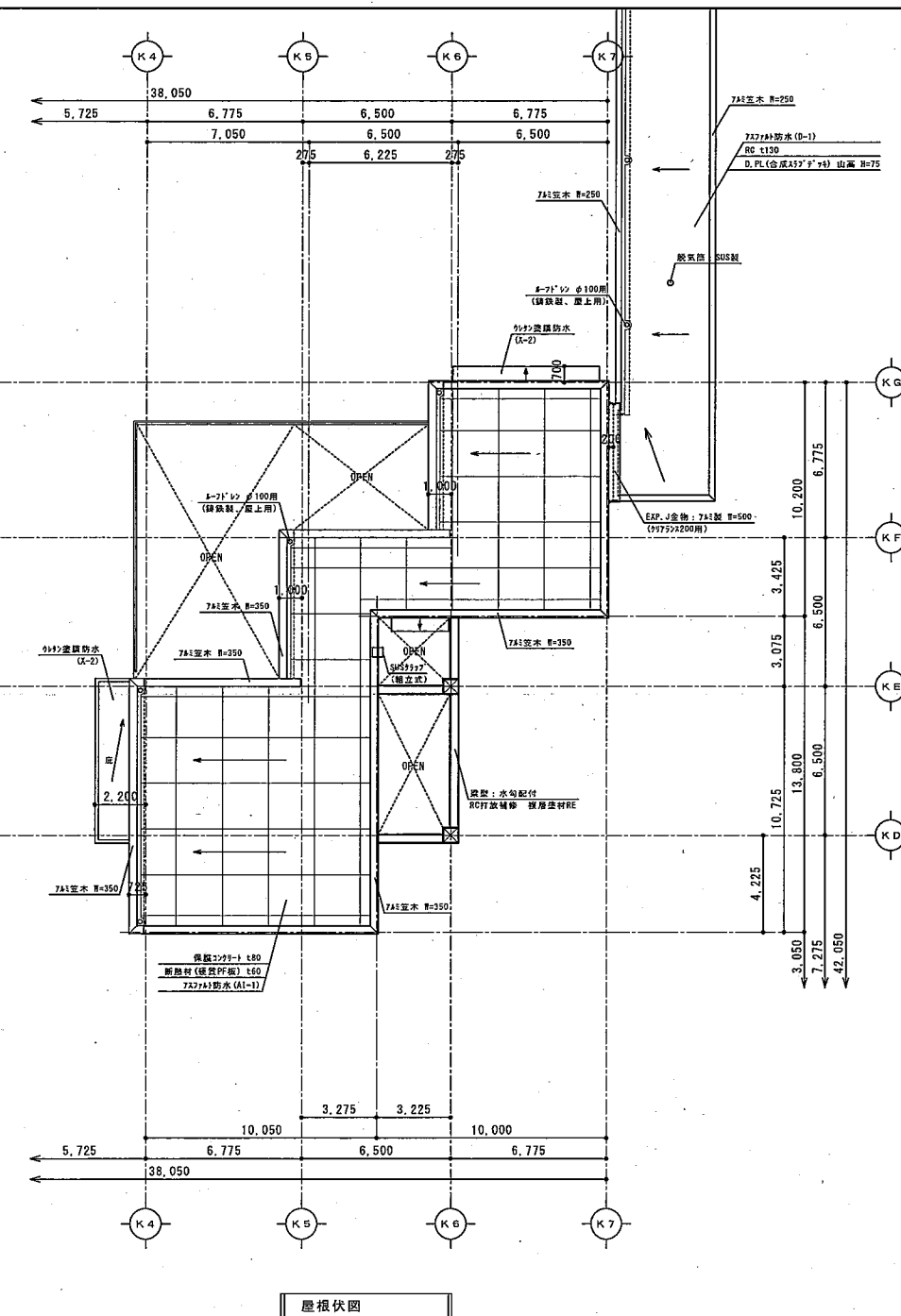
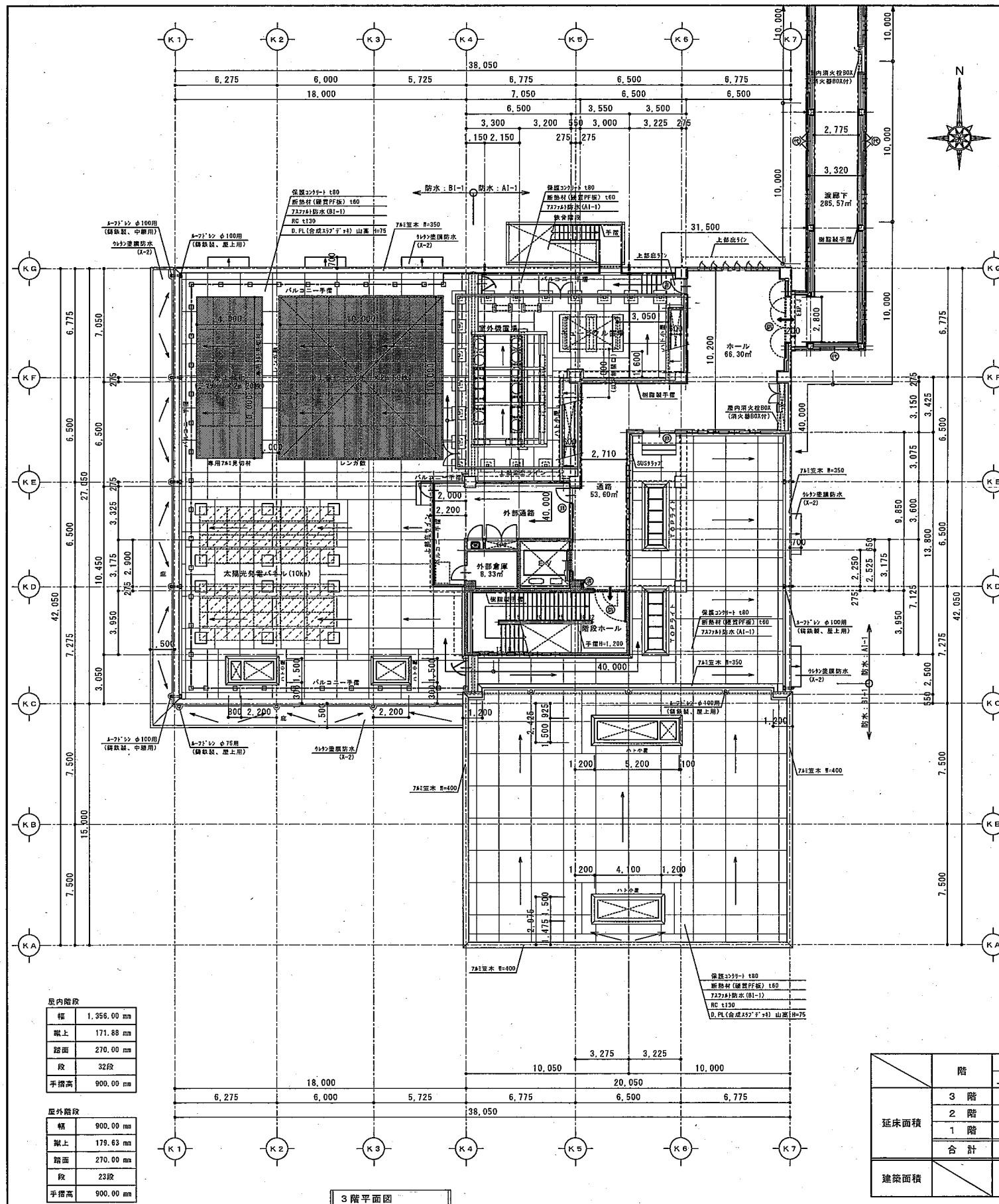
- 凡例
- ② は 特定防火設備 を示す。
  - ③ は 消火器BOX(全埋込、ｽﾎｰﾙ製) を示す。
  - は 防火区画壁 を示す。
  - は 樹脂製手摺 を示す。

2 階平面図

座内階段	幅	1,358.00 mm
	蹴上	171.89 mm
	踏面	270.00 mm
	段	32段
	手摺高	900.00 mm

座外階段	幅	900.00 mm
	蹴上	179.63 mm
	踏面	270.00 mm
	段	23段
	手摺高	900.00 mm

環境交流プラザ



- 凡例
- ⑤ は 特定防火設備 を示す。
  - ⑥ は 消火器BOX(全埋込、スチール製)を示す。
  - ⑦ は 代用出入口を示す。
  - ⑧ は 非常用出入口を示す。「建令126条の7」、「昭45建令181号」に適合する構造とする。
  - は 防火区画壁を示す。
  - は 樹脂製手摺を示す。
  - は 太陽光パネル設置範囲を示す。
  - は 屋上緑化施工範囲を示す。

	階	管理棟 R.C造 一部S.R.C造
延床面積	3 階	180.23 m <sup>2</sup>
	2 階	1,330.00 m <sup>2</sup>
	1 階	1,253.51 m <sup>2</sup>
	合 計	2,763.74 m <sup>2</sup>
建築面積		1,380.02 m <sup>2</sup>

屋内階段	
幅	1,355.00 mm
蹴上	171.88 mm
踏面	270.00 mm
段	32段
手摺高	900.00 mm

屋外階段	
幅	900.00 mm
蹴上	179.63 mm
踏面	270.00 mm
段	23段
手摺高	900.00 mm

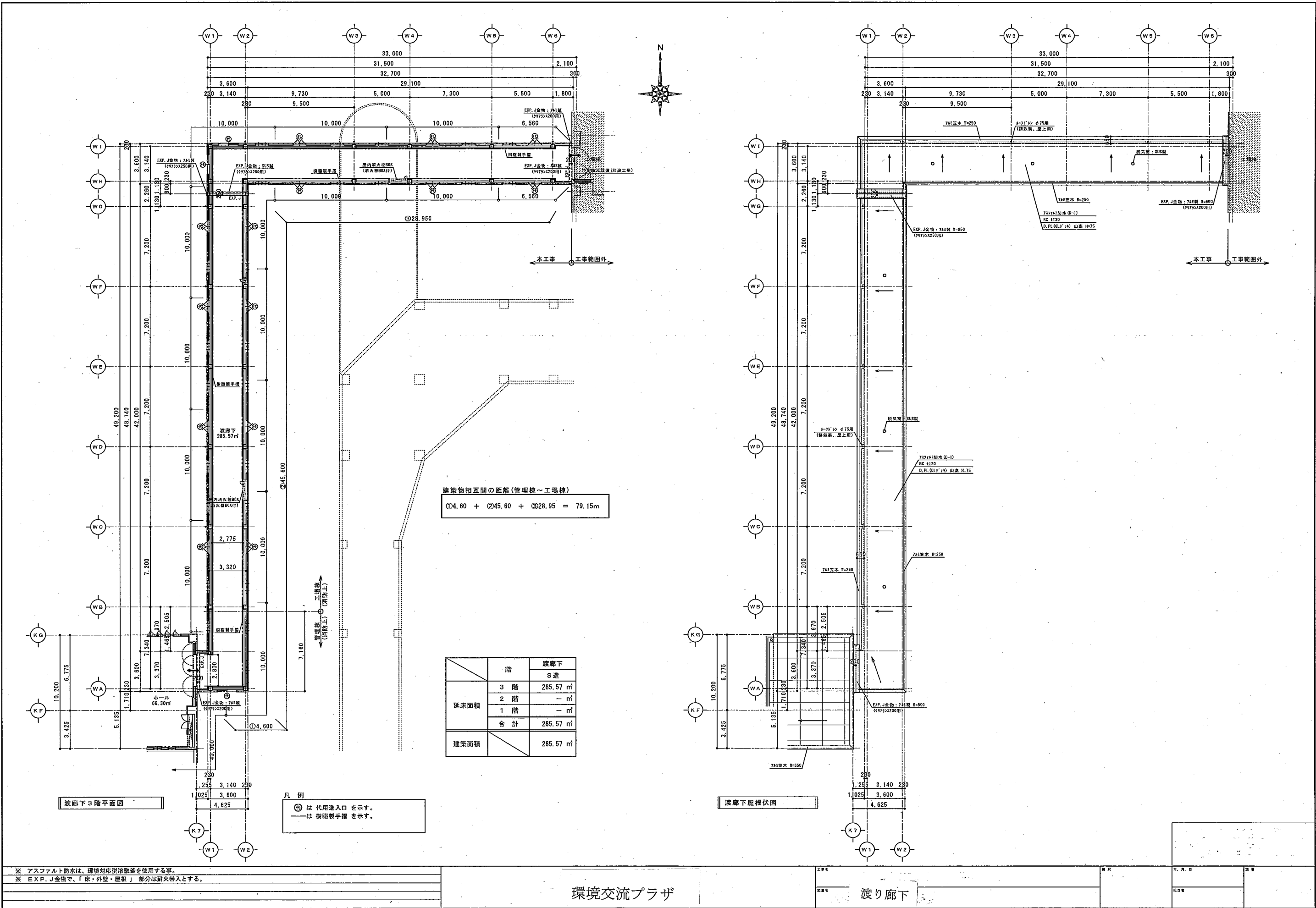
3 階平面図

屋根伏図

# 環境交流プラザ

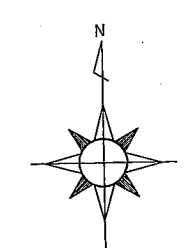
- ※ アスファルト防水は、環境対応型溶剤系を使用する事。
- ※ 屋根防水の保護コンクリート内には、ワイヤメッシュ 100×100×φ6 を散設する事。
- ※ 特定防火設備は、「建令112条第14項2号」、「昭48建令256号」に適合する特定防火設備とする。
- ※ 消火器BOX(全埋込、スチール製)には、240×80 の赤地に白文字標識付 のものとする。
- ※ E.P.J金物で、「床・外壁・屋根」部分は耐火帯入とする。

3 階平面図、屋根伏図







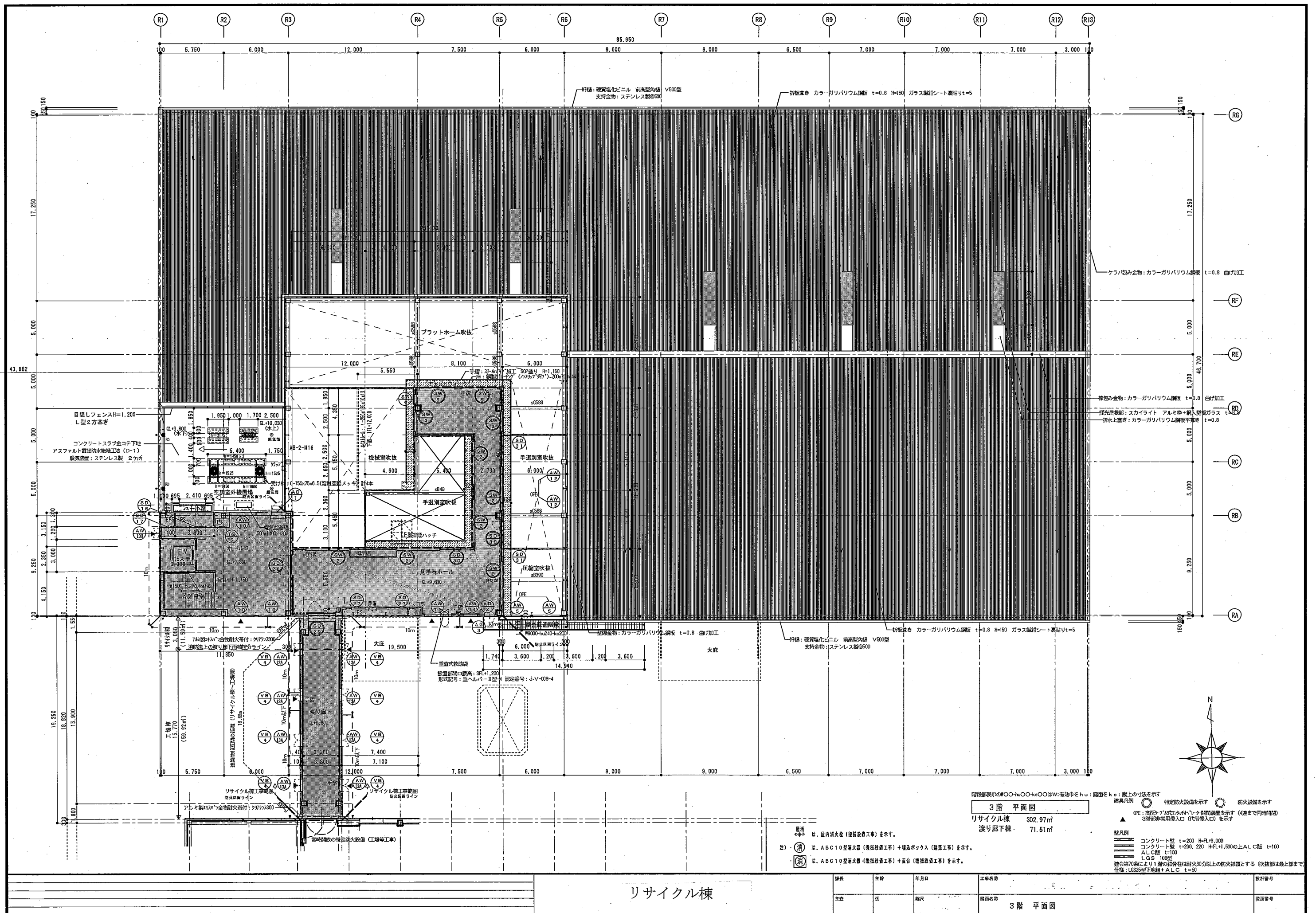


屋内消火栓 (消火栓) は、屋内消火栓 (消火栓設置工事) を示す。

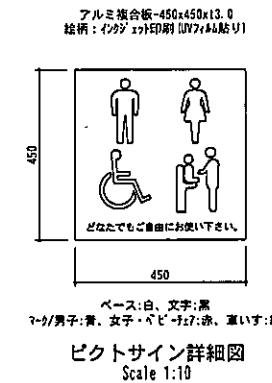
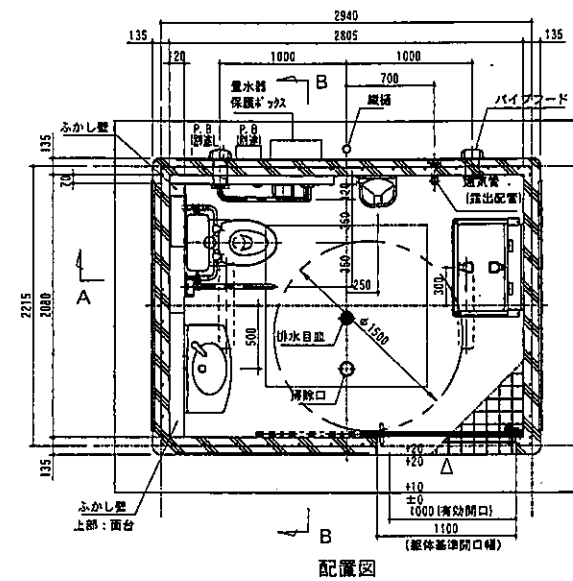
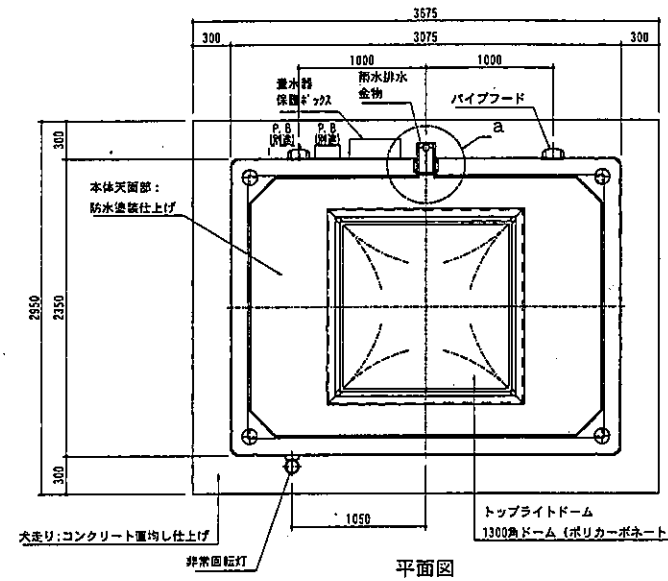
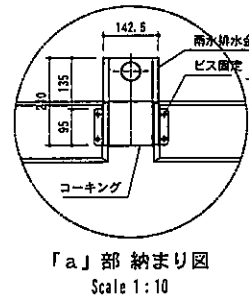
消火栓 (消火栓) は、ABC型消火器 (消火栓設置工事) + 埋込ボックス (埋込工事) を示す。

消火栓 (消火栓) は、ABC型消火器 (消火栓設置工事) + 蓋金 (消火栓設置工事) を示す。

<div style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold;">リサイクル棟</div>					課長	主幹	年月日	工事名称	設計番号
					主査	係	船尺	図面名称	図面番号
					2 階 平面図				

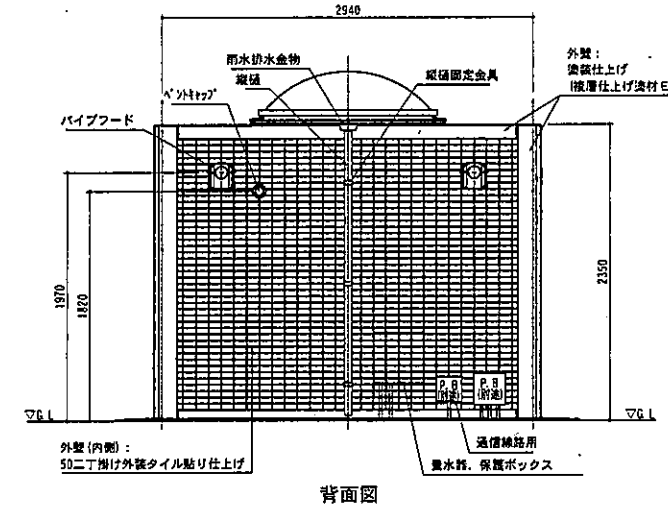
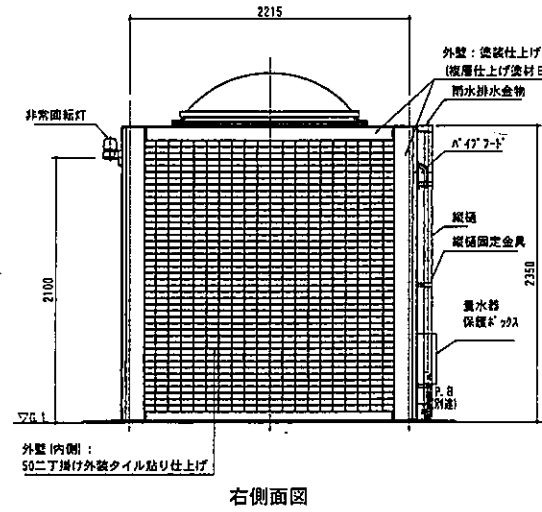
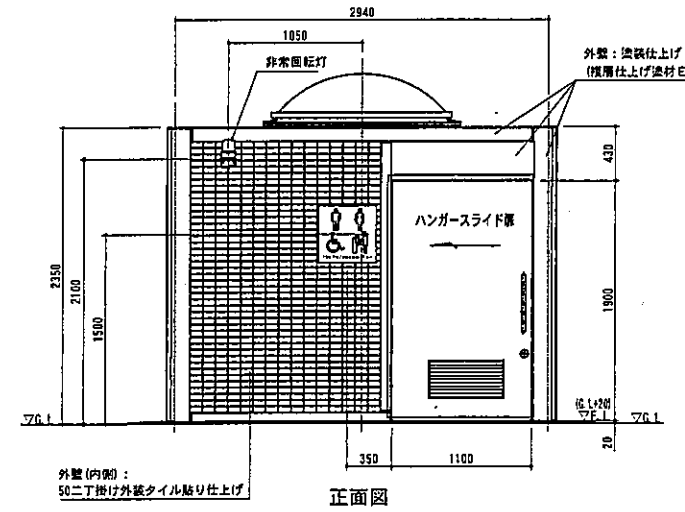
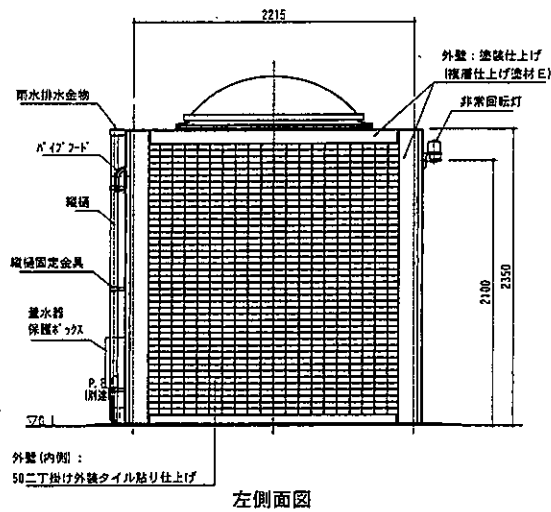


# 屋外トイレ詳細図



面積表

記号	計算式 (m)	面積 (m <sup>2</sup> )
1	2.940 × 2.215	6.512100
合計面積		6.512100



■仕様欄

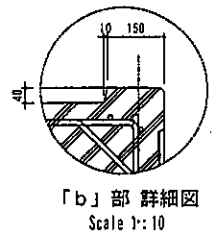
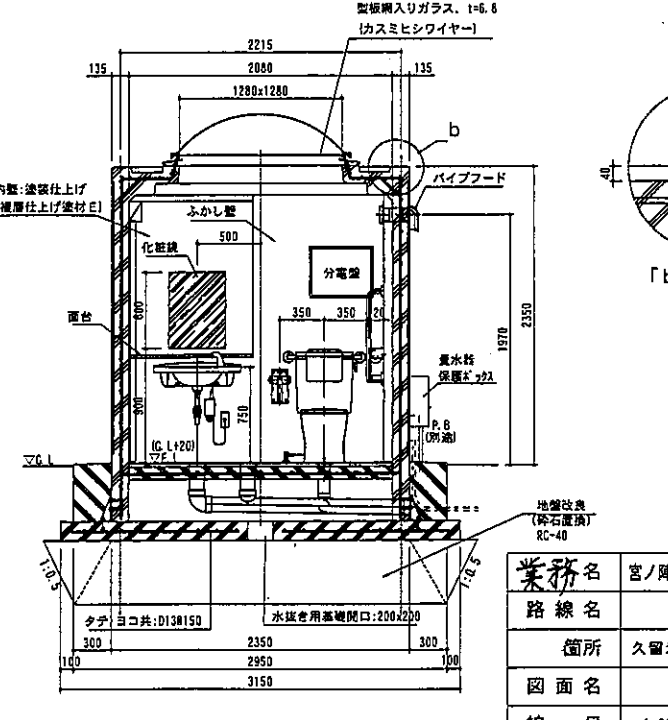
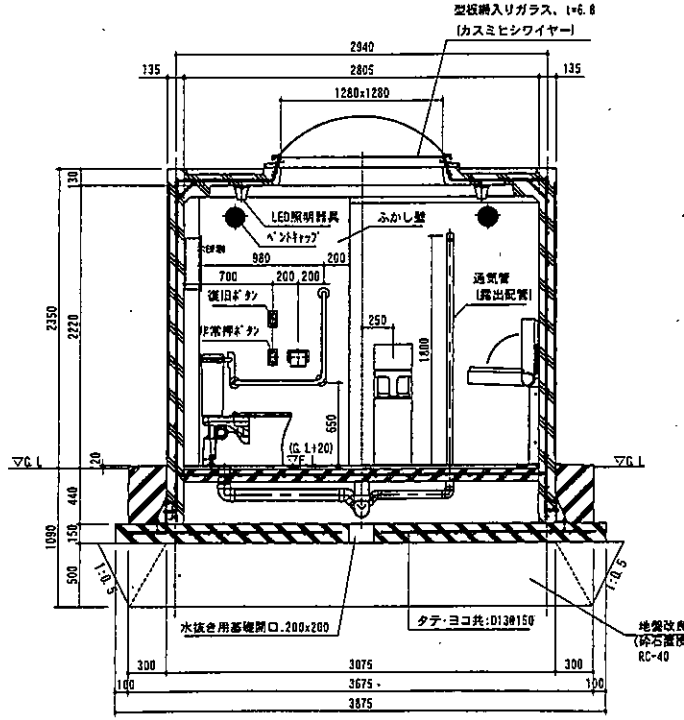
部位	項目	仕様	数量
外装	本体	鉄筋コンクリート、標準強度:F=30N/mm <sup>2</sup> 、D13@250 (S295A)	—
	外壁	外装:塗装仕上げ(ウレタン塗膜、凹凸模様、ローラー塗り) 内装:50ニ丁掛外装タイル貼り、B1磁器質タイル、圧着張り *屋根面/塗装防水、色:グレー	—
	トップライトドーム	ポリカーボネート樹脂(1300角ドーム(乳白色)) *納入り型板ガラス(カスミシワイヤー)t=6.8付	1
	ピクトサイン	アルミ合金板-450x450x13.0、インジエクト印刷(UV7+UV7)	1
	換気材(φ100)	成形パイプフード(アルミ、防虫網・水切り付)色:シルバー	2
	換気材(φ50)	埋設型ベントキャップ/アルミ、防虫網付 色:シルバー *通気管用	1
	ハンガースライド扉	石材、ペーパーハニカム、裏内材:耐水ペニヤ、表面材:化粧鋼板/色:アイボリー アルミ換気ガラリ付き 把手:ステンレス *使用表示板、非常解放装置付き	1
	雨水排水金物	雨水排水金物:ステンレスボックス加工 屋根:硬質強化ビニル樹脂製 φ50、支持金物:ステンレス	1
	内装	塗装仕上げ(珪藻土仕上げ塗材E)	—
	床	100角ノンスリップタイル貼り、B1磁器質タイル、圧着張り	—
内装	室内照明	LED照明器具	2
	ふかし壁	軽量鉄骨、下地:プラスチックボード(t=12)、メラミン化粧板(t=3)張り/色:アイボリー SUS巾木付	—
	面台	MDF芯材(t=20)、表面材:メラミン化粧板	—

部位	項目	仕様	数量
衛生設備	便器	タンク密着形防臭便器	1
	洗面器	防臭式密着形洗面器	1
	手洗器	ソフトタイプ	1
7クセリ	大型手洗器	カウンター一体形洗面器	1
		自動水仕	1
多目的器具	固定式手洗器	T112CL10 樹脂被膜タイプ (SUS304)	1
	はね上げ式手洗器	T112H7 樹脂被膜タイプ (SUS304)	1

- 特記事項
- 外装の塗装色及びタイルは、協議の上決定とする。
  - 本図の給排水及び電気設備に関しては、別途協議の上決定とする。
  - トイレ本体の鉄筋コンクリート躯体は、鋼製型枠による躯体一体成型品とする。
  - 本製品は、プレキャスト鉄筋コンクリート製品(JIS A 5372)の認定を受けた J I S 工場の品質管理の下、製造された製品とする。
  - 本製品は、(社)日本公園施設業協会の賠償責任保険に加入した製品とする。

数量表

名称	規格	単位	数量
屋外トイレ		基	1.0
地盤改良(砕石置換)	RC-40 t=500	m <sup>2</sup>	10.8
コンクリート	18-8-40	m <sup>3</sup>	1.8
同型枠		m <sup>2</sup>	14.1
鉄筋	D13@150	t	0.2



業務名 宮ノ陣クリーンセンター 清掃業務

路線名	久留米 宮ノ陣 八丁島 地内
図面名	屋外トイレ詳細図 (2)
縮尺	1:30 図面番号 0-23
事務所名	久留米市環境部